

平成 25 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
代表取締役社長兼 COO 古 川 令 治  
(コード 3121 東証 2 部)  
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 宮 毛 忠 相  
(TEL 03-3502-4910)

## 持分法適用関連会社の TOKYO PRO Market 上場に関するお知らせ

本日付で、当社の持分法適用関連会社である株式会社アドメテック（以下「アドメテック」）の TOKYO PRO Market への上場が承認され、平成 25 年 9 月 4 日付で上場することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 内容

当社の持分法適用関連会社であるアドメテックは、本日付で東京証券取引所より承認を受け、平成 25 年 9 月 4 日付で、プロ投資家向け株式市場である TOKYO PRO Market に上場することとなりました。

アドメテックは、愛媛大学発の医療機器開発のベンチャー企業であり、癌等の腫瘍治療のための新しい選択肢となることを目指し、研究開発活動に取り組んでおります。

当社は前期（平成 25 年 3 月期）においてアドメテックの株式を取得し、平成 25 年 4 月には同社第三者割当増資を当社が引き受け、平成 26 年 3 月期第 1 四半期より同社を当社の持分法適用関連会社としております。

アドメテックの腫瘍治療用医療機器は、動物向けにすでに製品化されているほか、現在はヒト用医療機器の実用化に向けた取り組みを進めております。このほど、愛媛大学医学部附属病院においてヒト子宮頸部高度異形成（子宮頸癌の前癌病変）の治療装置の医療機器探索的治験（PHⅡ相当）が好結果で終了し、今秋から医療機器検証的治験（PHⅢ相当）を開始する予定となっております。

同社は、研究開発活動が順調に進捗している状況を踏まえ、事業内容をより広く認知いただき、今後の成長機会を拡げることなどを目的として、TOKYO PRO Market へ上場することといたしました。

TOKYO PRO Market は、国内外の幅広いセクターの成長力のある企業に、新たな資金調達の間を提供することを目的として平成 20 年に設立された、国内外のプロ投資家向けの株式取引市場です（上場企業数は現在 4 社）。

当社としましては、本件上場は同社経営に貢献するものと期待しており、今後とも同社経営を支援することを通じて、同社及び当社の株主利益の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

## 2. 日程

上場承認日 : 平成25年8月14日  
 上場予定日 : 平成25年9月4日(予定)

## 3. 持分法適用関連会社の概要(本日現在)

名称	株式会社アドメテック			
本店所在地	愛媛県松山市文京町3 愛媛大学社会連携推進機構3階			
WEBサイト	http://www.admetech.co.jp/			
事業内容	腫瘍の治療を目的とした医療機器の研究開発			
資本金	3,250万円			
設立年月日	平成15年9月4日			
代表者	代表取締役社長 中住 慎一			
従業員数	4名			
事業年度の末日	3月31日			
主要株主	マーチャント・バンカーズ株式会社(当社)		22.9%	
	投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004		11.7%	
	中住 慎一		6.7%	
当社との関係	当社取締役宮毛忠相及び従業員1名が同社の取締役を兼務しております。 当社代表取締役古川令治及びその近親者並びに個人会社が、同社株式の16.9%を保有しております。なお、これと当社持分とを合算した持分は39.8%となります。 その他、当社と当社との間で、重要な人的関係、取引関係、資本関係はありません。			
直近の業績 及び財政状態 (平成25年3月期)	売上高	19百万円	総資産	52百万円
	営業利益	△16百万円	負債	15百万円
	経常利益	△16百万円	純資産	37百万円
	当期純利益	△16百万円		

※その他、当社に関する詳しい情報は、東京証券取引所のWEBサイト及び同社WEBサイトにおいて公表されている発行者情報等の資料をご確認ください。

## 4. 業績に与える影響

今後当面の間、当社が保有する同社株式を売却する予定はなく、本件が当社連結業績に与える影響は軽微であります。将来的に当社業績に重要な影響を及ぼす事象が生じた場合は、別途開示いたします。

以上